

進路だより

令和6年3月1日(金)
岩手県立花巻清風支援学校
進路部 第5号

「令和5年度を振り返って」

副校長 牛崎 芳恵

年明けすぐに発生した能登半島地震で被災された方々に御見舞い申し上げます。13年前の東日本大震災を思い出された保護者の方も多くいらしたのではないのでしょうか。また今年の冬は、昨年とは打って変わり暖冬、ここが北国であることを忘れてしまうほど雪が少なく、子どもたちにとっては、冬の醍醐味である雪遊びやスキー学習を十分に行うことができず物足りなかったかもしれません。

約3年もの間行動制限があった新型コロナウイルス感染症も、昨年5月には5類相当に移行し、また以前のよな活動の再開が少しずつ進んできました。高等部3年生32名は自立に向けてそれぞれの方向性を決定するために、現場実習や随時実習を複数回こなすこともできました。中には、進路を決めるために、長期休業中に実習を行った生徒も数名います。実習を体験した生徒は、普段の学校生活では体験することの無い緊張感に押しつぶされそうになりながらも必死に取り組み、無事に実習を終えました。これもひとえに保護者の皆様からの応援や御支援、御協力があったの賜物と感謝しております。卒業生のみなさんはそれぞれの進路先で、自分の力を発揮するとともに、日々成長を続けながら自分らしく地域の中で毎日を過ごしてほしいと思います。中学部3年生、小学部6年生の皆さんも4月からは新しい環境での生活が始まります。これまで学んできたことを生かし、チャレンジ精神を発揮して頑張してほしいと願っております。

学部、学年が進む中で保護者の皆様を感じる進路についての不安や疑問の内容もそれぞれ異なりますが、その時々にあった情報、必要な情報が提供できるような学校（進路部）でありたいと思っております。1年間ありがとうございました。

企業との連携協議会

2月7日（水）本校プレイルームにて『第2回企業との連携協議会』（生徒と企業の実習に向けた相談会）を開催しました。企業にとっては、特別支援学校や生徒の理解促進、生徒にとっては、企業や仕事内容を知ることが目的として、毎年実施しています。

今年度は、花巻・北上・遠野地区の12社の企業の参加、一般就労を視野に入れている生徒が15分の面談を4回行いました。高等部1、2年生が対象で本校からは11名、盛岡峰南高等支援学校から9名、高校から1名の生徒が参加しました。緊張しながらも、企業ブースを訪問して企業の説明を聞き、メモを取ったり、事前に用意した質問をしながら、15分の面談を行いました。参加した企業の方からは「みなさん挨拶が立派だった」「真剣に話を聞いて好感がもてた」等の感想が寄せられました。生徒は「卒業までに身に付けるべきことが分かった」「バスや電車、車など自分で通勤していることが分かった」等学ぶことができたようです。今後は、2年生、3年生の現場実習で力を発揮できるよう作業学習や日々の学校生活で更に力を付けてほしいと思います。



小学部6年生第2回中学部見学

本校小学部6年生は来年度の中学部進学に向けて、1月22日(月)に2回目の中学部見学を行いました。今回は、中学部の先輩と一緒に『作業学習』をしました。各作業班(カレンダー班、リサイクル班、工芸班)に分かれて、時間いっぱい作業を体験しました。

先輩たちと同じ作業着を着るとちょっぴり大人になった気分でした。「挨拶」や「報告」など、働く人になるために大切なことをたくさん教えてもらい、中学部進学への期待がより高まりました。



時間いっぱい集中して作業しました。
めっちゃ疲れた~!!



シュレッダーした紙を計量する仕事を頑張りました。
集中してできました!



ビーズ通しをしました。
1個ずつ順番を間違えないように慎重にやりました。



メモ帳作りにチャレンジ!
スタンプがかすれたり、まがらないようにするのが難しかったです。



カレンダーの印刷の作業をしました。インクをむらなく塗るのが難しかったです。

高等部1年生事業所見学

2月5日(月)進路学習として、北上・花巻地区の企業や事業所へ見学に行ってきました。事前に質問事項を考えて、当日は積極的に質問をすることができました。職場の雰囲気を感じながら、自分の仕事に責任をもって働くことの大切さを学んできました。また、多くの職場から共通して「挨拶ができること」「分からないときに確認できること」などを身に付けてほしいというお話をいただきました。

